

「社会教育・生涯学習に関するアンケート調査」報告書  
おいらせ町の社会教育施設  
おいらせ町の文化財  
おいらせ町の埋蔵文化財等包蔵地名一覧  
おいらせ町社会教育計画検討委員会委員名簿  
おいらせ町社会教育委員名簿  
おいらせ町執行機関の附属機関の設置等に関する条例

## IV 参考資料

# 「社会教育・生涯学習に関するアンケート調査」報告書

## 1. 調査目的

平成27年度に始まった「第2次おいらせ町社会教育中期計画」が平成32年（令和2年）3月で5年の期限を迎えるにあたり、さらに町民の学習と社会参加活動等を支援するため、新たな「第3次おいらせ町社会教育中期計画」を策定する必要があります。

この新たな計画策定に伴い、町民の意識や学習活動の現状、意見等を把握し、計画策定の基礎資料とするため、アンケート調査を実施しました。

## 2. 調査方法

### (1) 調査の対象

おいらせ町民700人（10歳代～70歳代 各年代100人の無作為抽出）

### (2) 調査地域

おいらせ町全域

### (3) 調査方法

郵送による配布・回収

### (4) 標本数

700人

### (5) 調査期間

平成31年2月19日（火）～平成31年3月13日（水）

## 3. 回収結果

(1) 配票数 700人

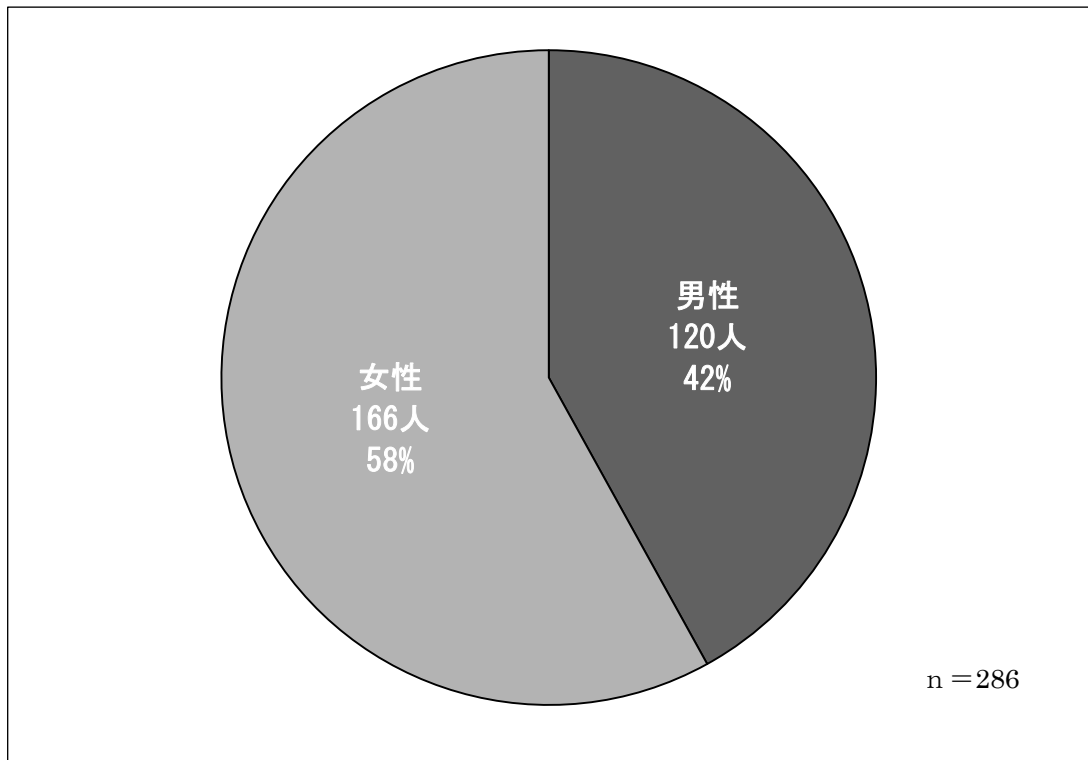
(2) 回収数 286人（前回 299人）

(3) 回収率 40.9%（前回 42.7%）

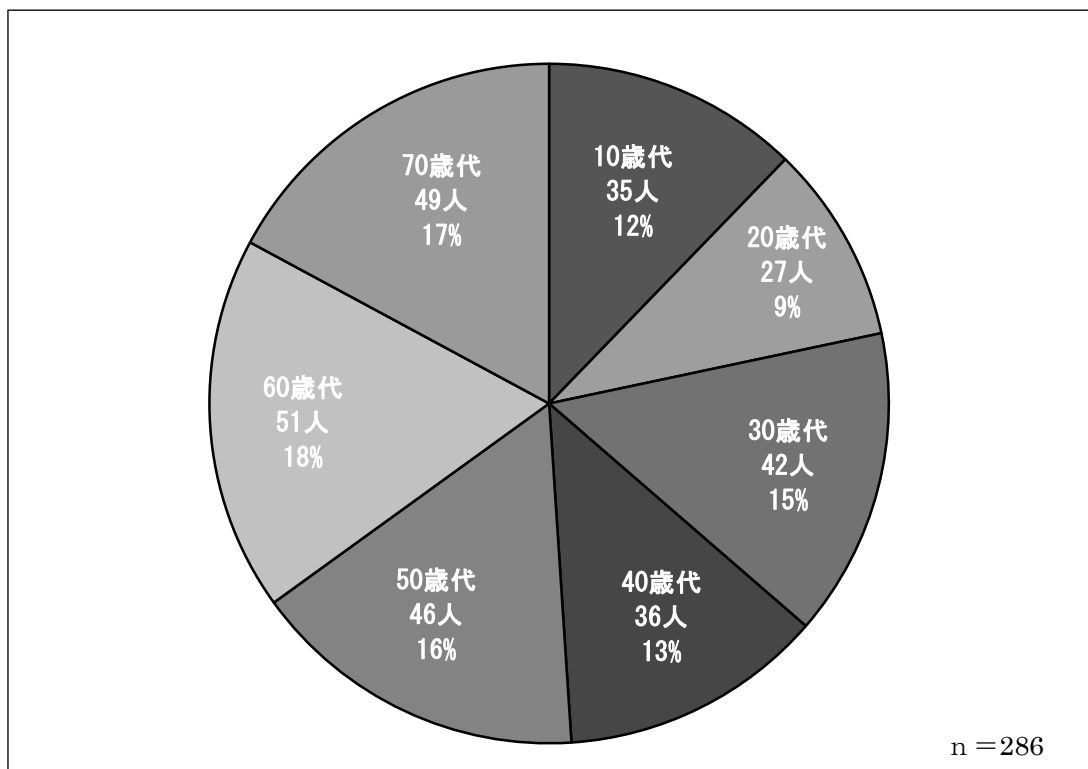
■社会教育・生涯学習に関するアンケート調査結果■

問1 はじめに、あなたご自身のことについてお知らせ下さい。

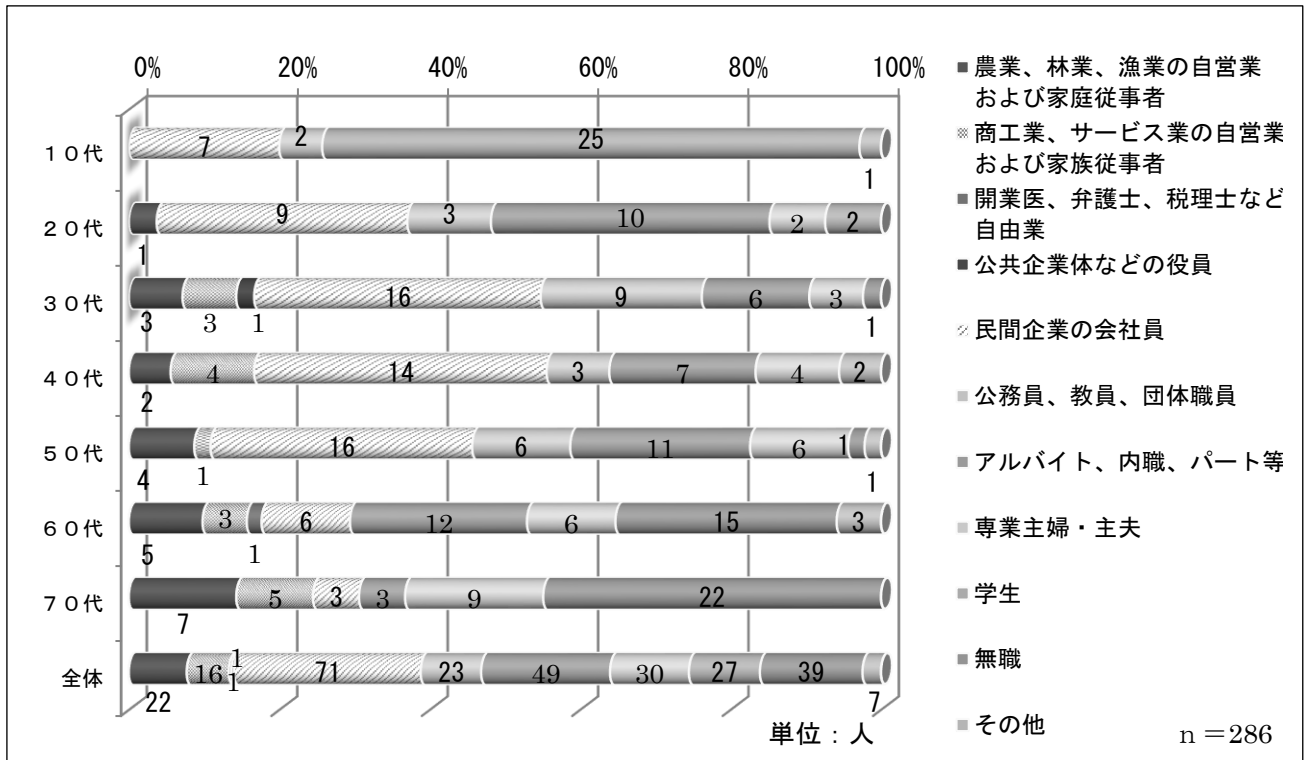
(1) あなたの性別をお知らせ下さい。



(2) あなたの年齢をお知らせ下さい。

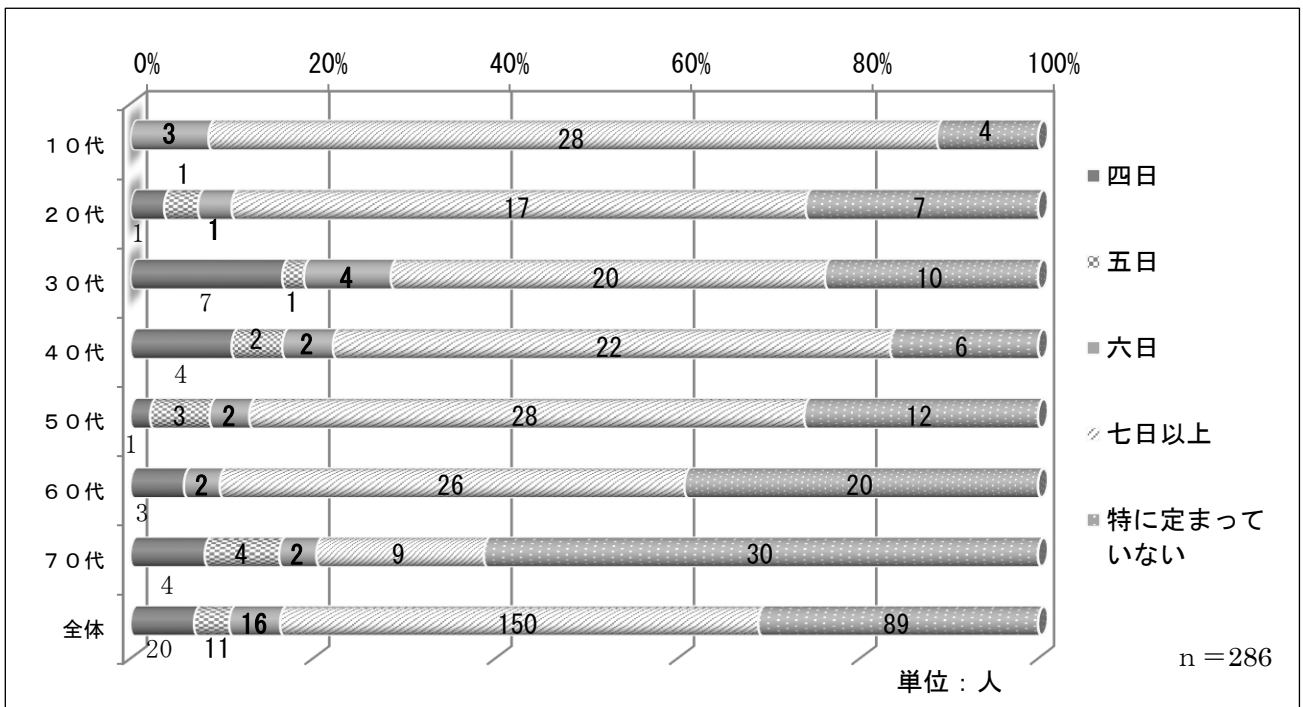


(3) あなたの職業をお知らせ下さい。



年代別に見ると、10代「学生」、20代「アルバイト、内職、パート等」、30代・40代・50代「民間企業の会社員」、60代・70代「無職」の割合が多いです。

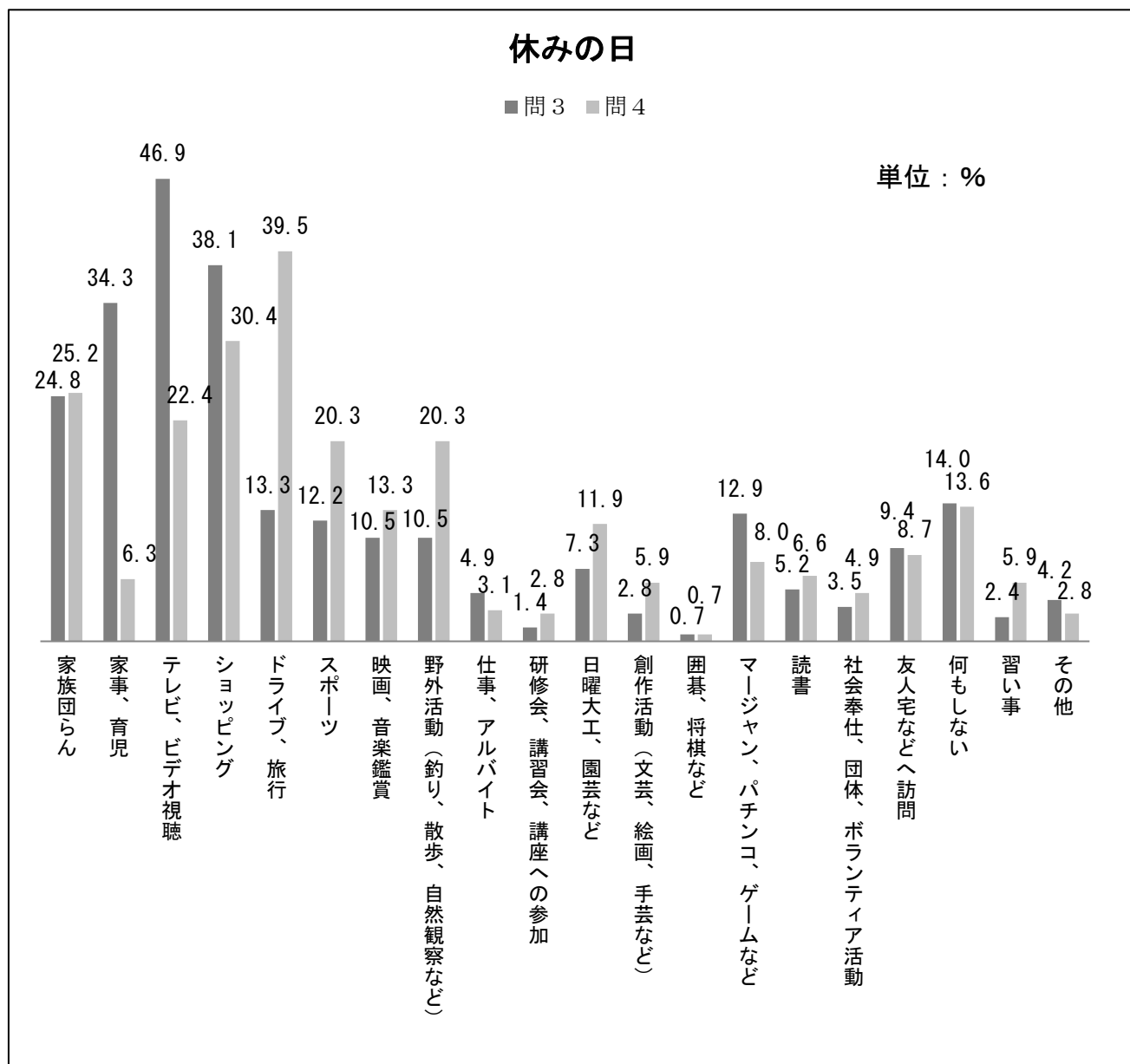
問2 あなたは一ヶ月に「休みの日」が何日ありますか。



全体での割合は「七日以上」52%が最も高く、次に「特に定まっていない」31%が高くなっています。年代別に見ると10代～60代は「七日以上」の割合が高く、70代では「特に定まっていない」の割合が高くなっています。

問3 あなたは「休みの日」をどのように過ごす事が多いですか。(3つまで)

問4 あなたは「休みの日」を本当はどのように過ごしたいと思っていますか。(3つまで)

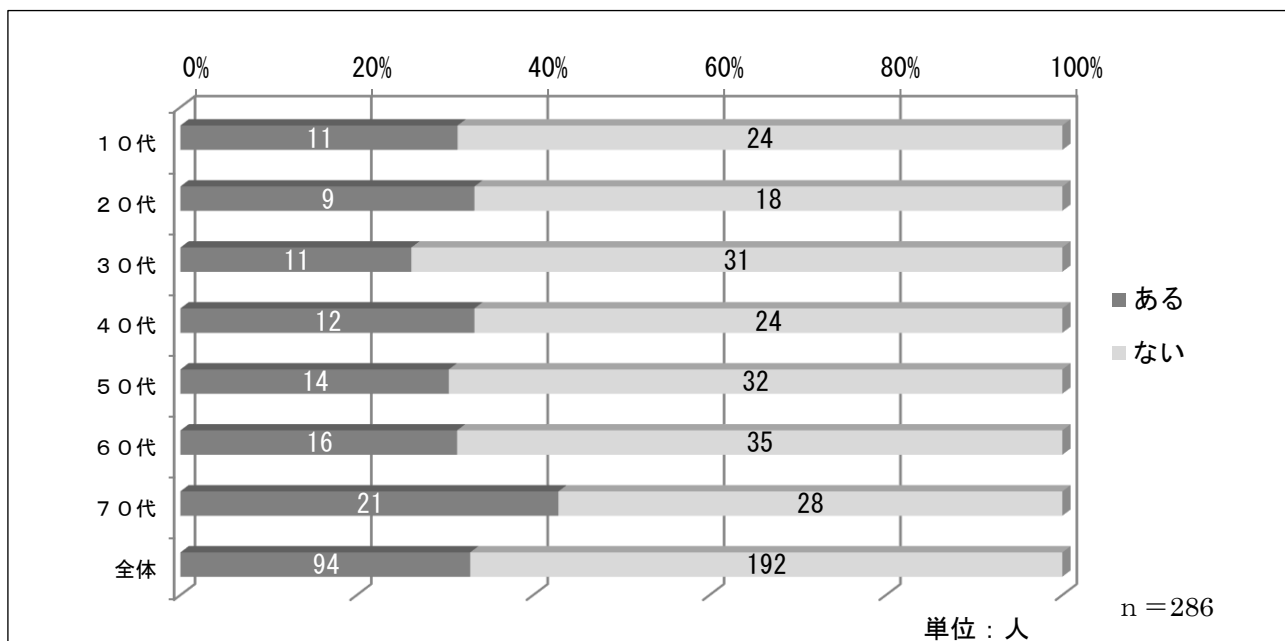


問3「休みの日」をどのように過ごすことが多いですかの質問に対して「テレビ・ビデオ視聴」46.9%が最も高く、以下「ショッピング」38.1%、「家事・育児」34.3%の順となります。

問4「休みの日」を本当はどのように過ごしたいかの質問に対しては「ドライブ・旅行」39.5%、「ショッピング」30.4%、「家族団らん」25.2%の順となります。

問3で3番目に多かった「家事・育児」34.3%が、問4になると6.3%と少なくなります。逆に問4で最も多かった「ドライブ・旅行」39.5%が、問3では13.3%と少なくなり、実際の「休みの日」の過ごし方と、理想の「休みの日」の過ごし方に、大きな差があることがわかります。

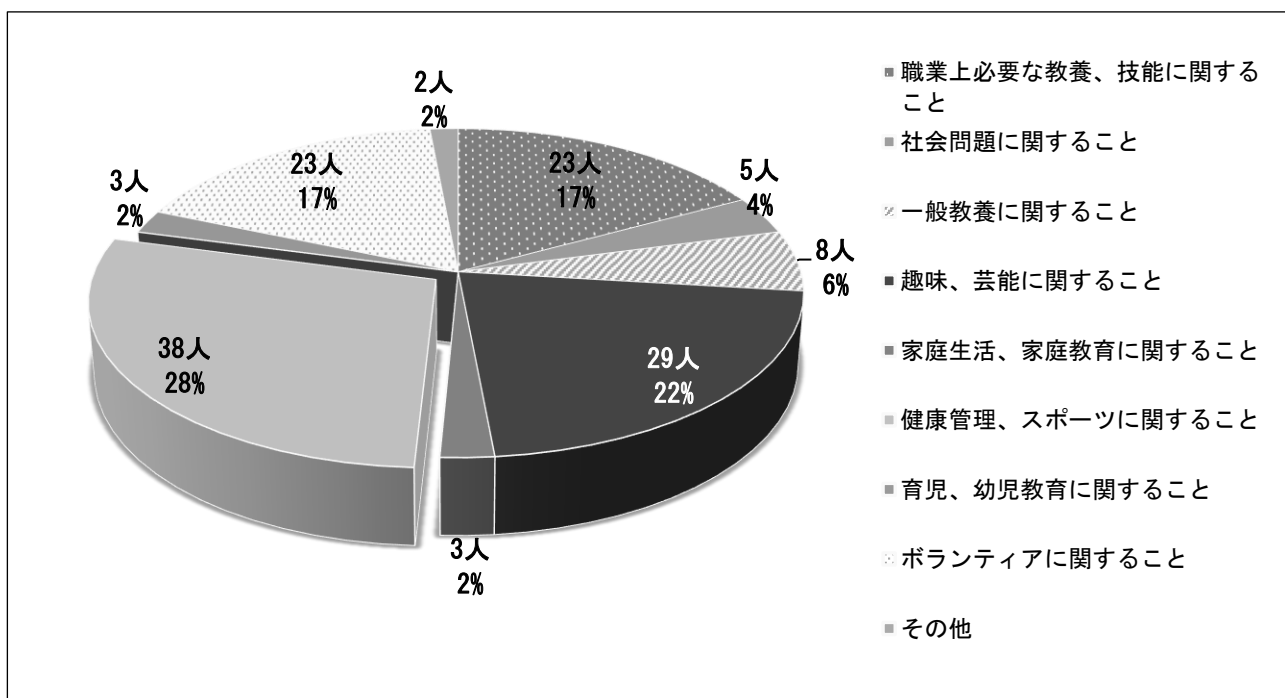
問5 あなたはこの一年間に学業や仕事とは別に、学んだり・習ったり・参加したことがありますか。(スポーツ活動、趣味、ボランティア活動も含む)



全体で「ある」33%、「ない」67%となった。年代別で見ると70代「ある」44%の割合が高くなっています。他の年代は「ある」の割合が約30%にとどまり、参加している割合が低いことがわかります。

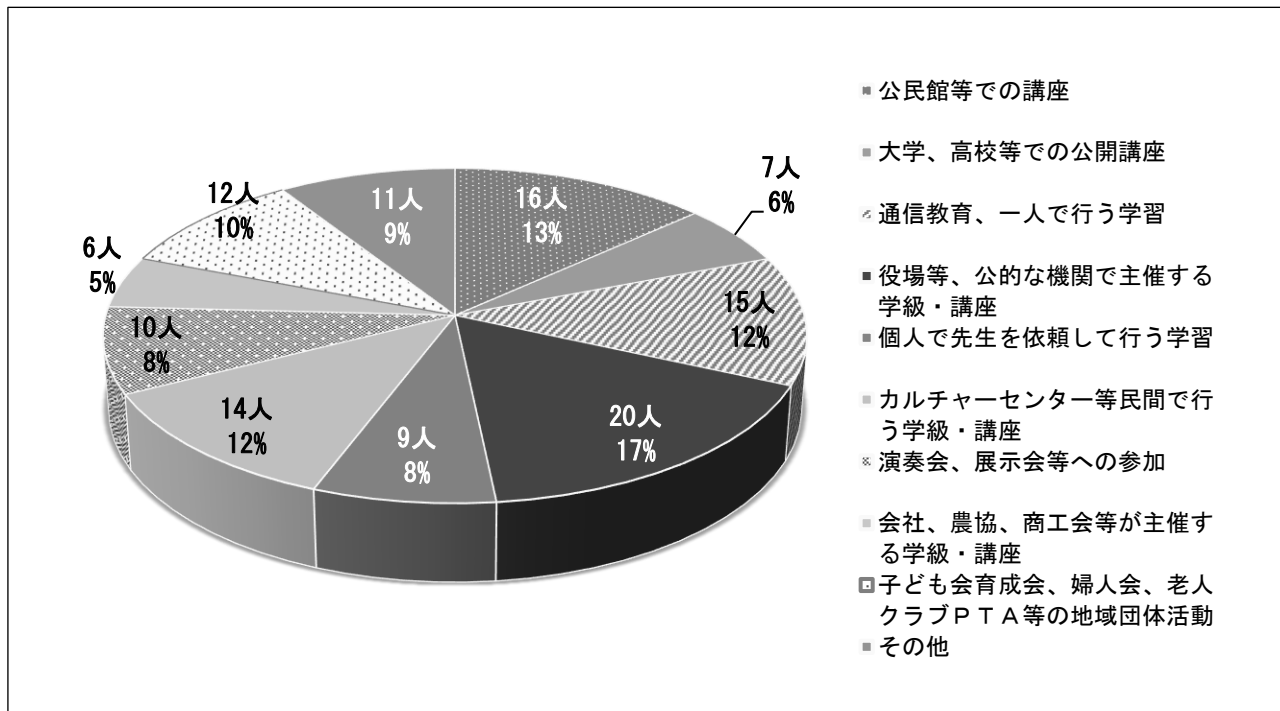
問5で「ある」と答えた方は、次の(1)～(2)の問にお答え下さい。

(1) どのような学習や活動をしましたか？(いくつでも)



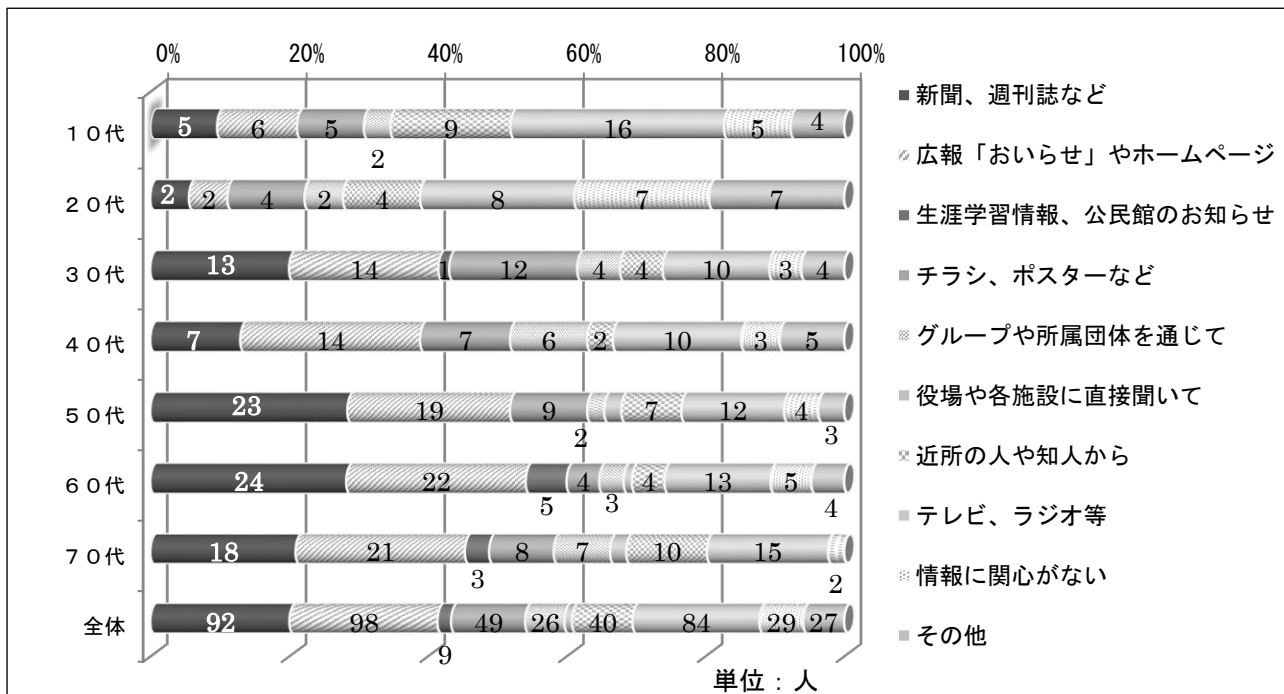
問5で「ある」と答えた94人に質問したところ、「健康管理、スポーツに関する事」の割合が28%と最も高く、以下「趣味・芸能に関する事」22%の順になっています。

(2) どのようなところで学習や活動をしましたか？(いくつでも)



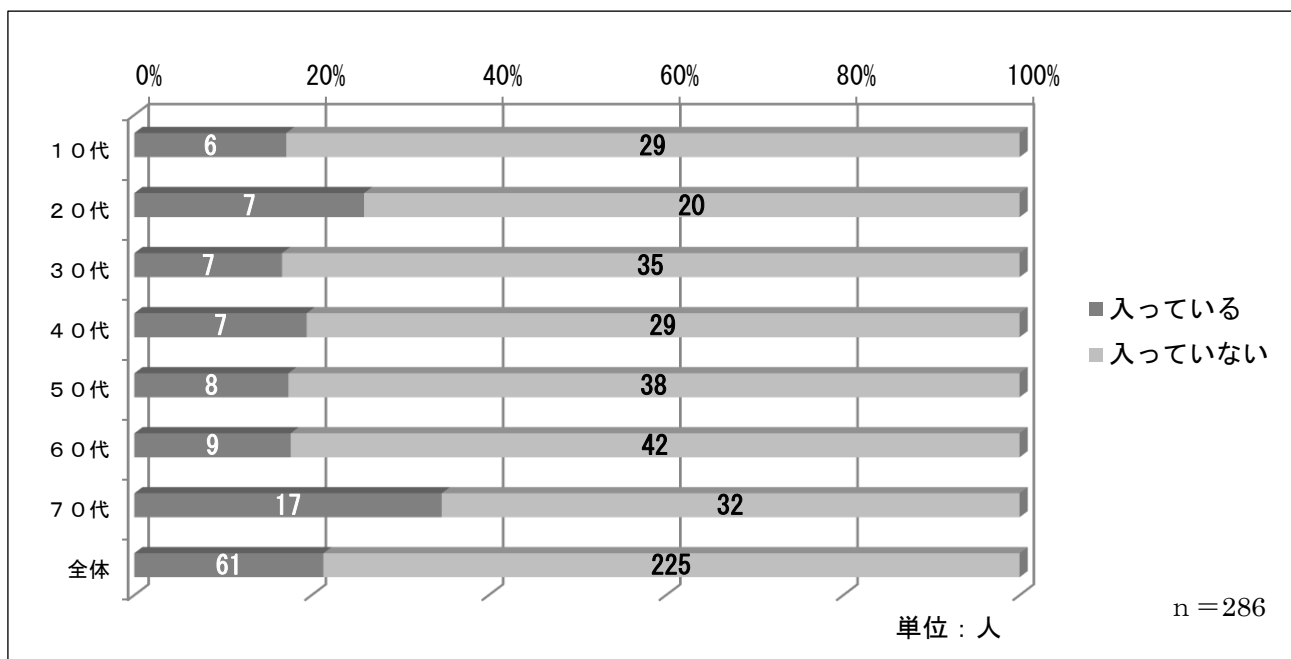
問5で「ある」と答えた94人に質問したところ、「役場等・公的な機関で主催する学級・講座」の割合が17%と最も高く、以下「公民館等での講座」13%の順になっています。

問6 あなたは、学習活動や趣味、スポーツ活動などに関する情報を、主に何から得ていますか。(2つまで)



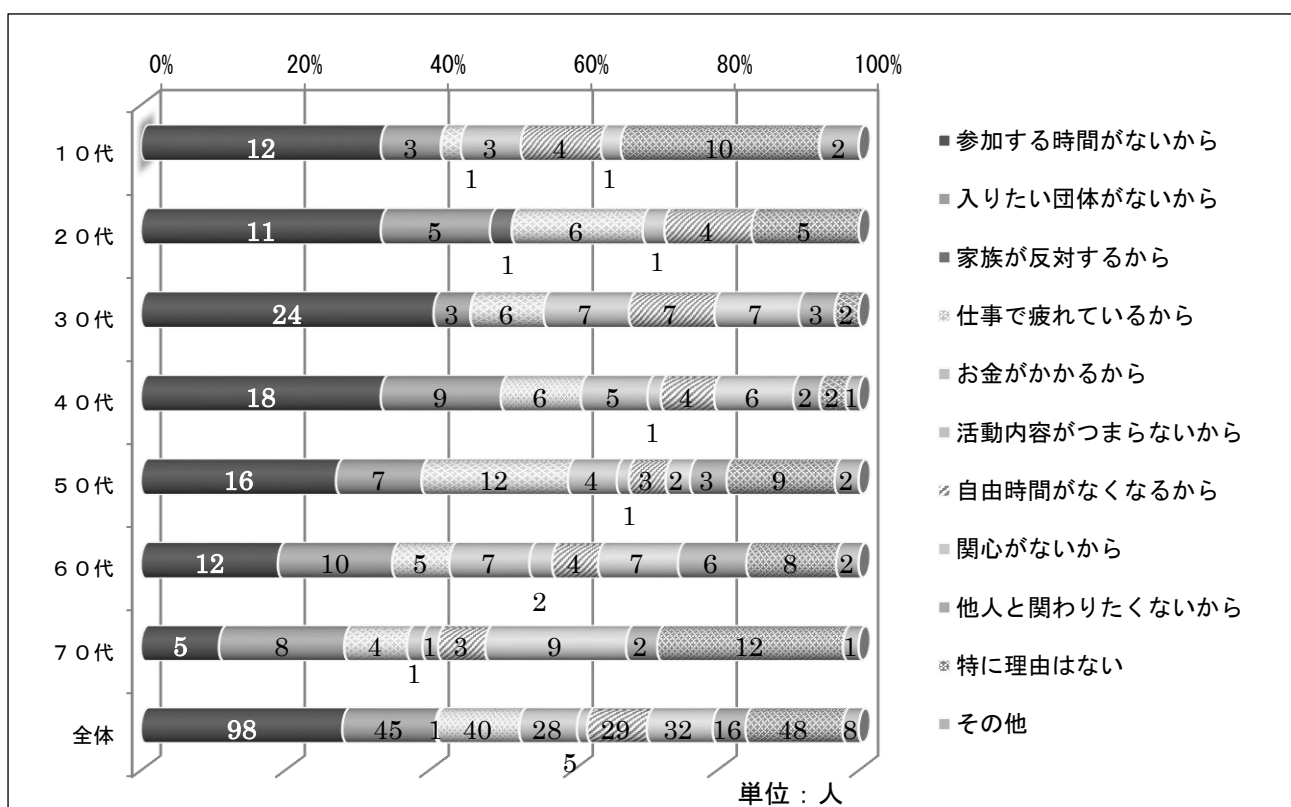
年代別で見ると、10代・20代「テレビ・ラジオ等」、30代・40代・70代「広報おいらせやホームページ」、50代・60代「新聞、週刊誌など」の割合がそれぞれ高くなっています。年代別で情報の取得方法が違ってくるのがわかります。各年代の「その他」の意見の多くが「インターネット」「ツイッター」「LINE」「SNS」でした。特に20代は20%の割合で高いです。

問7 あなたは、仕事以外の「団体、グループ、サークル」に入っていますか。



全体で「入っていない」の割合が79%と非常に高くなっています。年代別にみても「入っていない」の割合が高いです。「入っている」の割合が最も高いのは70代で35%です。

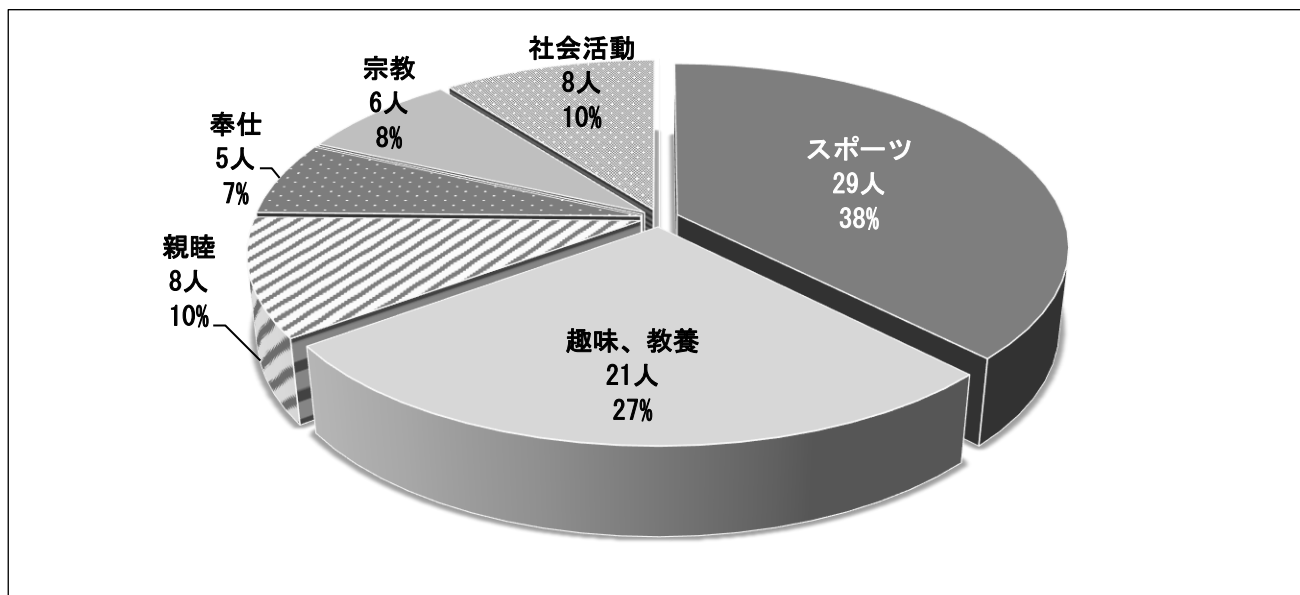
問7で「入っていない」と答えた方に理由をおたずねします。(いくつでも)



問7で「入っていない」と答えた225人に質問したところ、「参加する時間がないから」が28%と最も割合が高く、次に「特に理由はない」14%でした。年代別にみると10代～60代では「参加する時間がない」の割合が高く、70代になると「特に理由はない」が最も高くなっています。その他の意見に「病気の為」「介護の為」などの理由もありました。

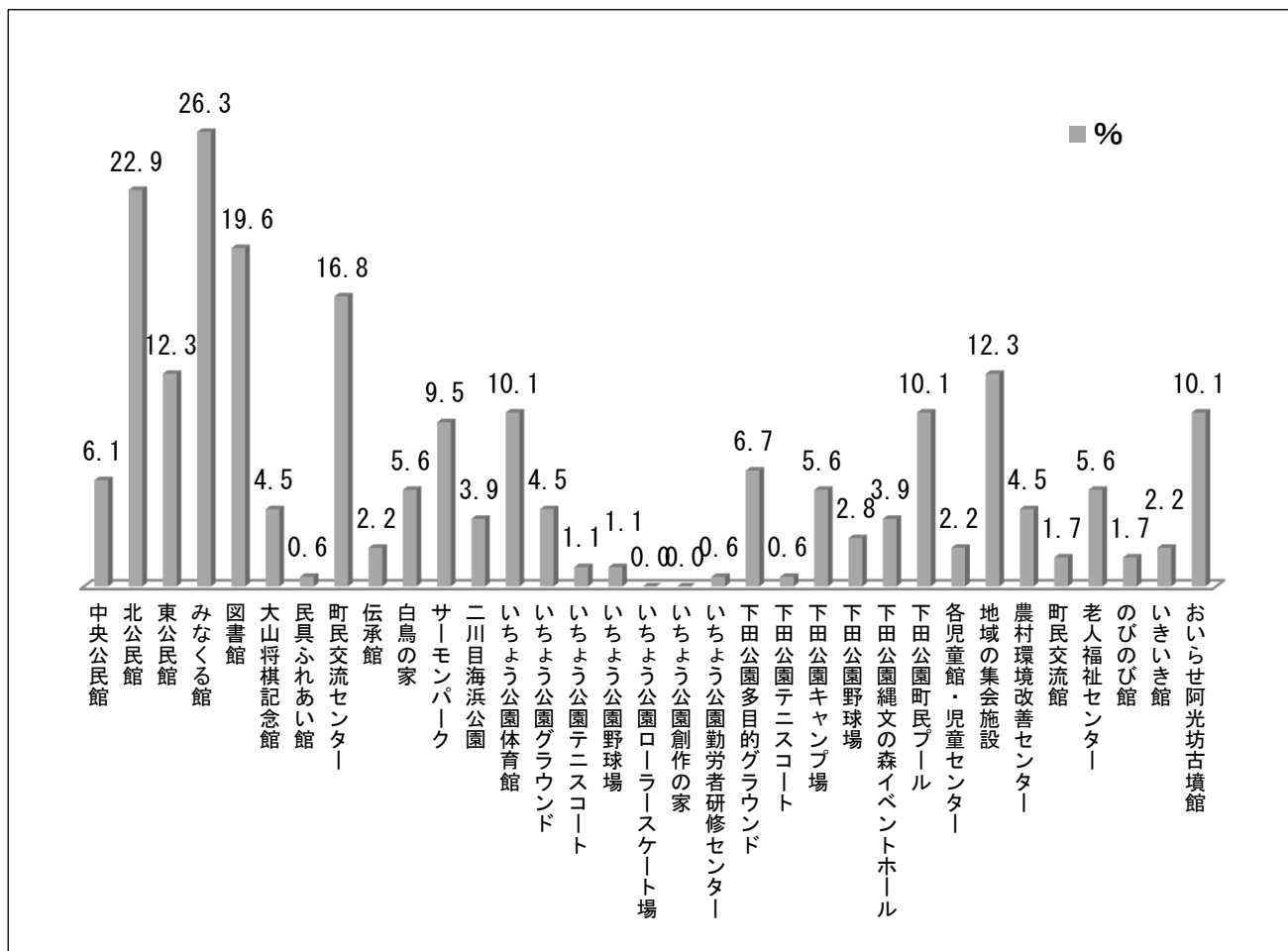


問7で「入っている」と答えた方にどんな活動内容なのかおたずねします。(いくつでも)



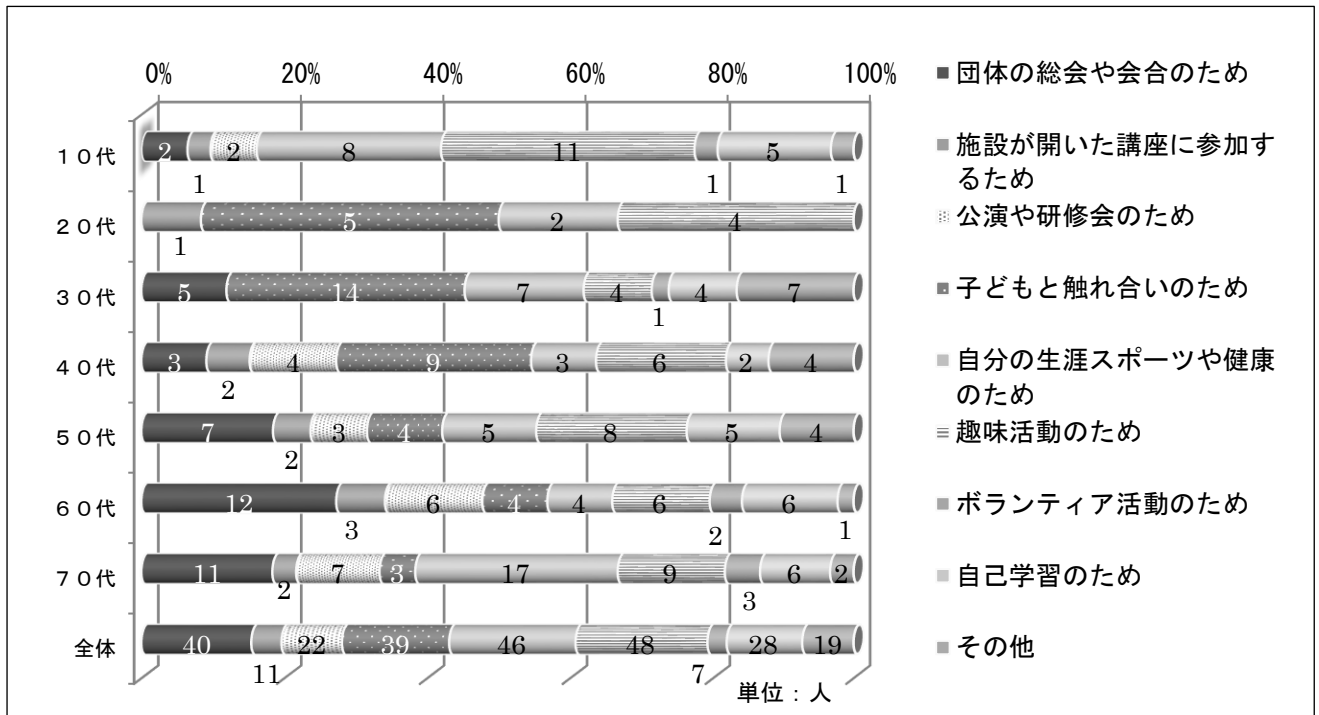
問7で「入っている」と答えた61人に質問したところ、「スポーツ」38%、「趣味・教養」27%の割合が高くなっています。

問8 あなたがこの一年間で利用した町内公共施設は、次のうちどれですか。(いくつでも)



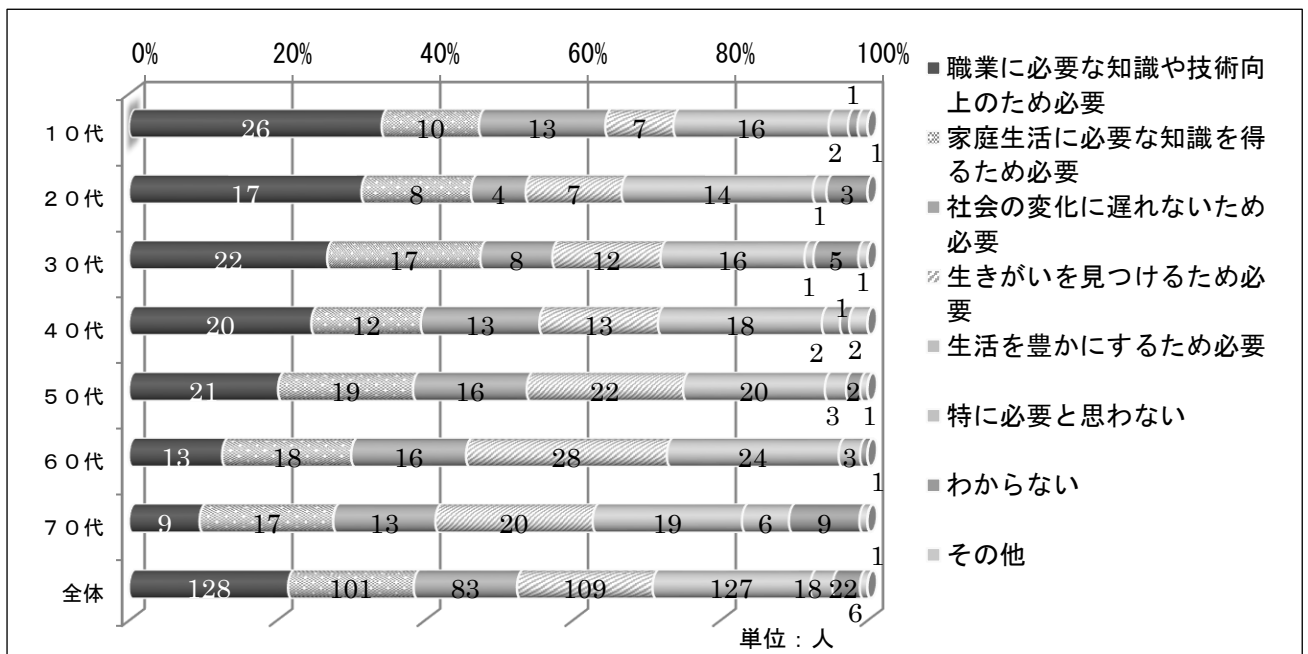
「この一年間で利用した公共施設は」の質問に179人が回答し、そのうち「みなくる館」の利用の割合が26.3%で最も高く、次いで「北公民館」22.9%、「図書館」19.6%の順になっています。

問9 その施設を利用した理由をお知らせ下さい。(いくつでも)



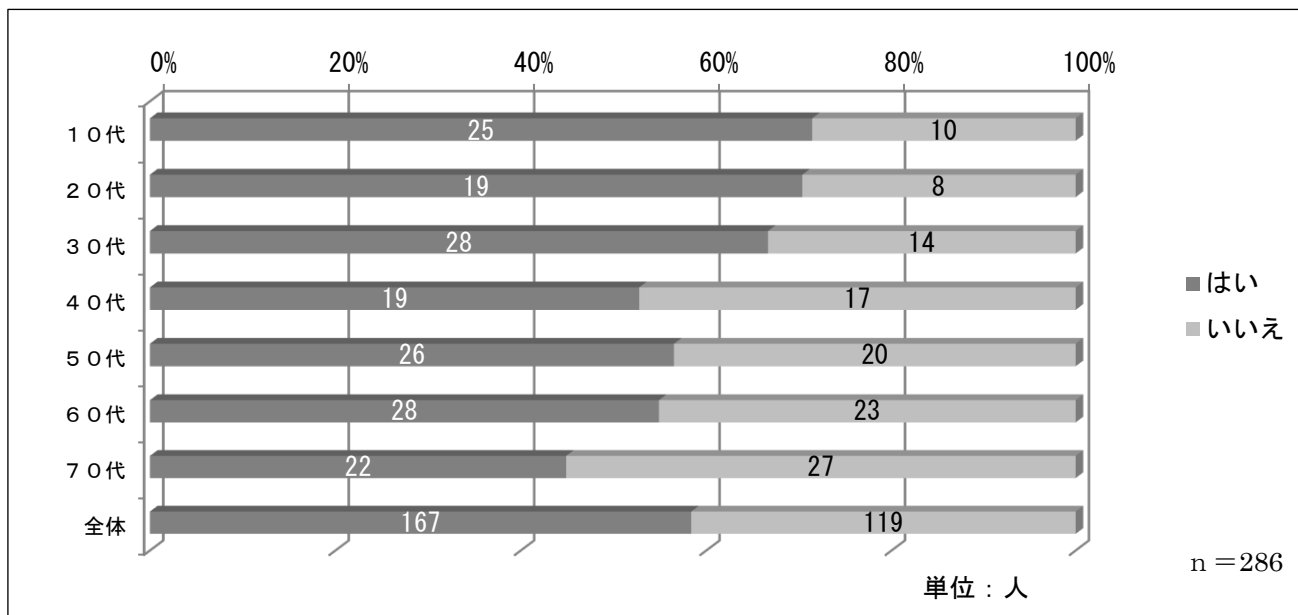
全体では「趣味活動のため」18%と割合が最も高くなっています。次いで「自分の生涯スポーツや健康のため」17%になります。年代別でみると10代・50代が「趣味活動のため」、20代・30代・40代が「子どもと触れ合いのため」、60代では「団体や総会や会合のため」、70代では「自分の生涯スポーツや健康のため」の割合が高く、年代で施設を利用する理由が異なることがわかります。

問10 日常において学習することの必要性についておたずねします。(いくつでも)



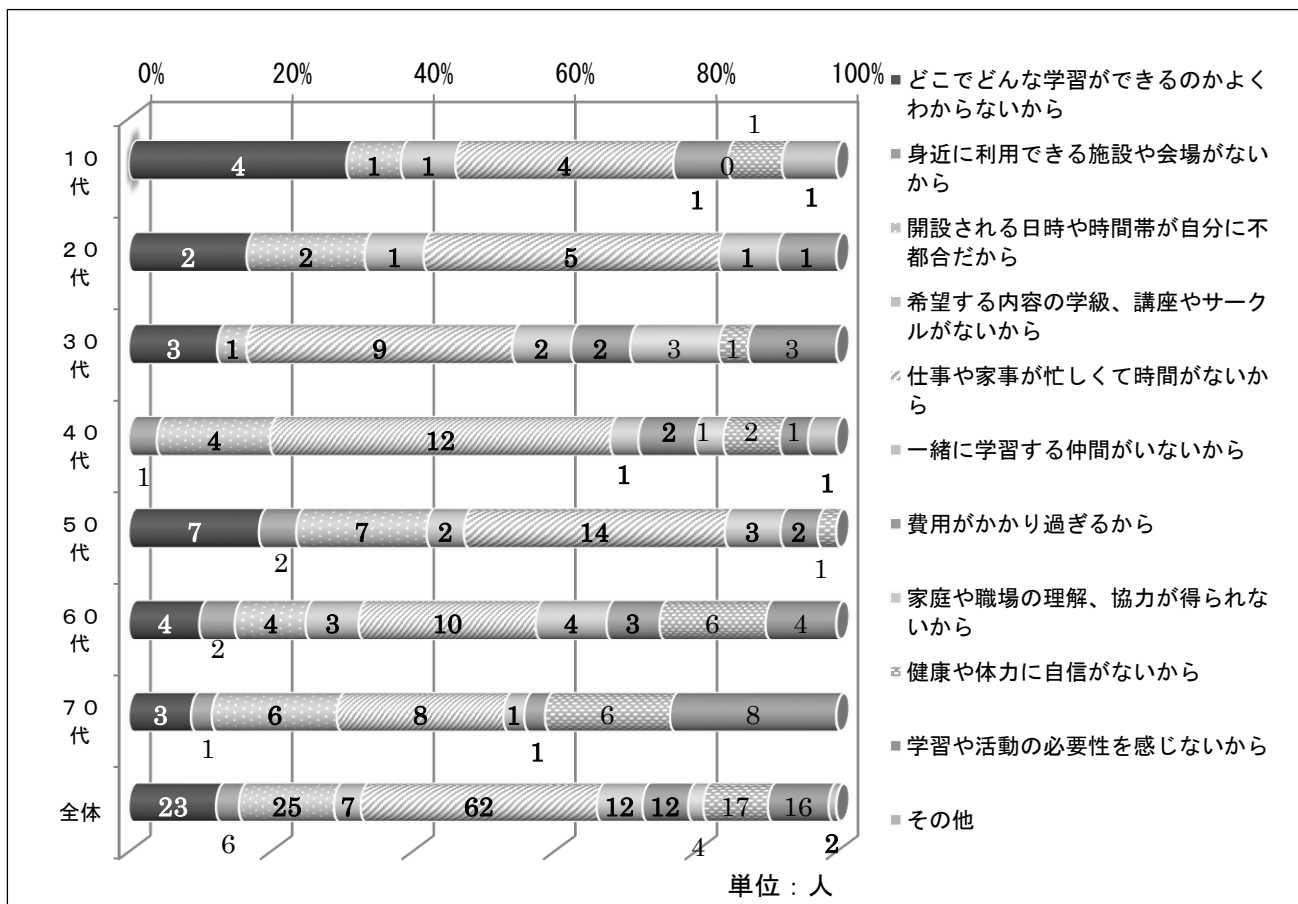
「職業に必要な知識や技術向上のため必要」22%、「生活を豊かにするため必要」21%、「生きがいを見つけるため必要」18%の順になっています。年代別で見ると「職業に必要な知識や技術向上のため必要」は年齢が上がるにつれて減少し、「生きがいを見つけるため必要」が増えてきます。「生活を豊かにするため必要」は年代による差はそれほどないです。

問 1 1 あなたは、今後、何か学習や活動をしてみたいと思いますか。



全体で見ると「はい」58%「いいえ」42%となっています。10代・20代は「はい」の割合が約70%と割合が非常に高く、若い世代ほど何か学習をしてみたいと思っていることがわかります。

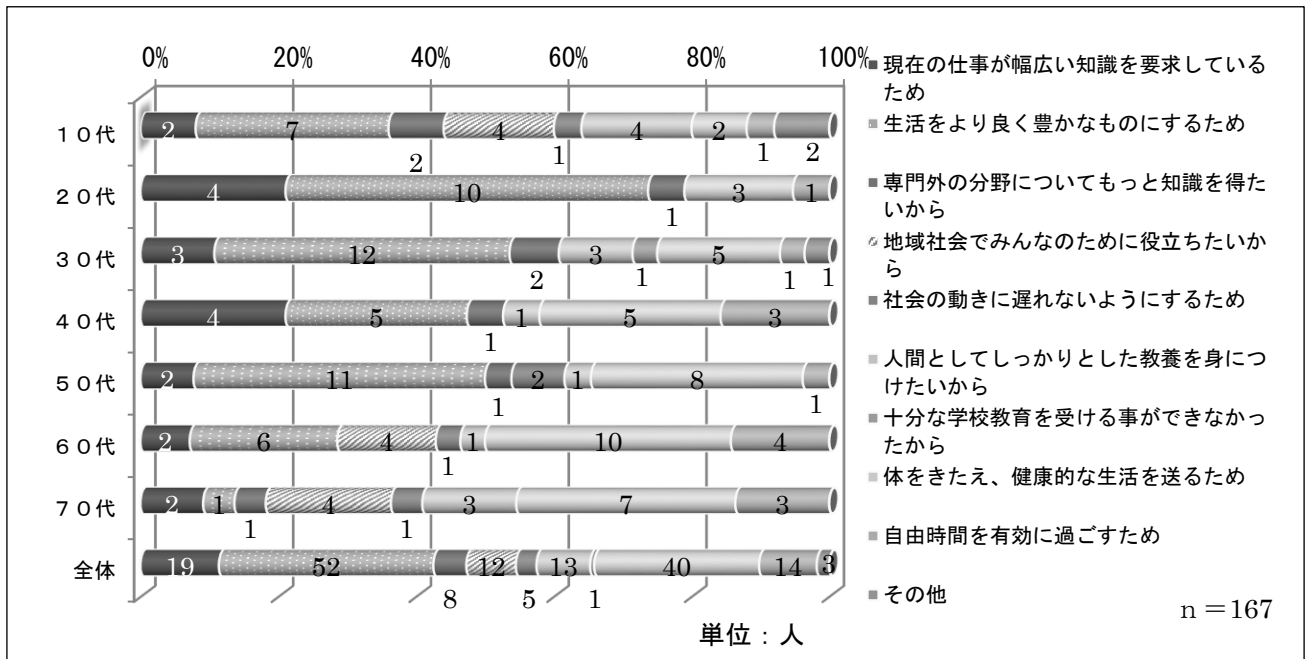
問 1 1 で「いいえ」と答えた方にその理由をおたずねします。(いくつでも)



問 1 1 で「いいえ」と答えた 119 人に聞いたところ、「仕事が忙しくて時間がないから」の割合が 33% と最も高く、以下「開設される日時や時間帯が自分に不都合だから」14%、「どこでどんな学習ができるのかよくわからない」13%の順となっています。

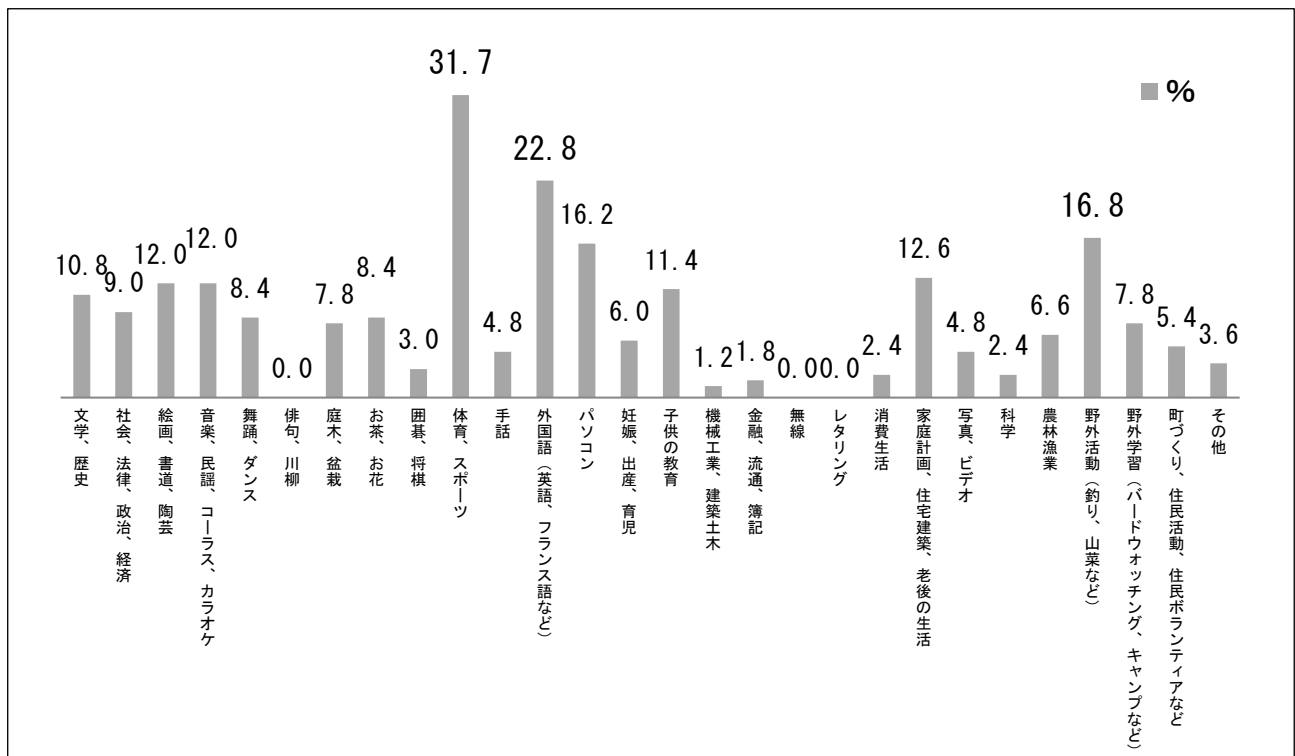
問11で「はい」と答えた方は、次の(1)～(7)までの間にお答え下さい。

(1) 学習活動をしたと思う主な理由は何ですか。(1つだけ)



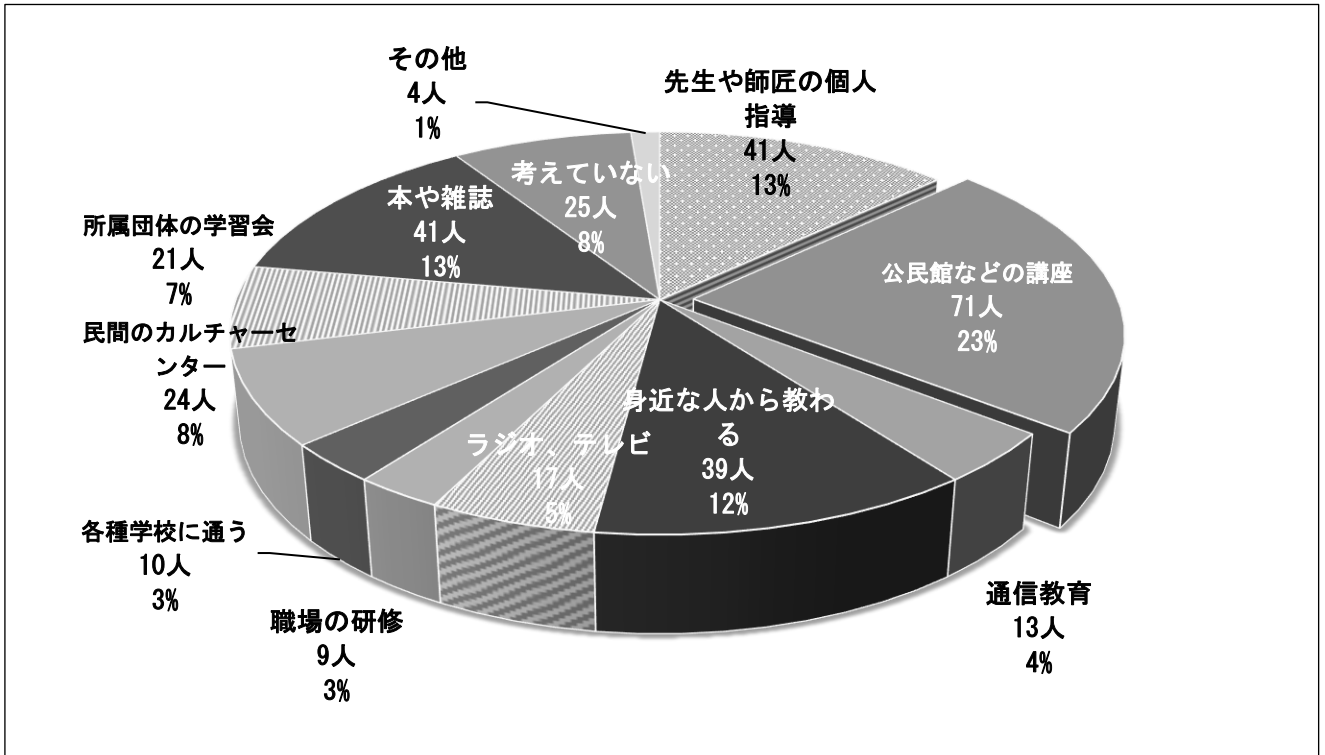
問11で「はい」と答えた167人に聞いたところ、「生活をより良く豊かなものにするため」の割合が31%と最も高く、以下「体をきたえ、健康的な生活をおくるため」24%の順になっています。年代別で見ると、若い世代では「生活をより良く豊かなものにするため」、60代・70代になると「体をきたえ、健康的な生活を送るため」の割合が高くなっています。

(2) どのような内容のものについて学習したり親しんだりしたいと思いますか。(3つまで)



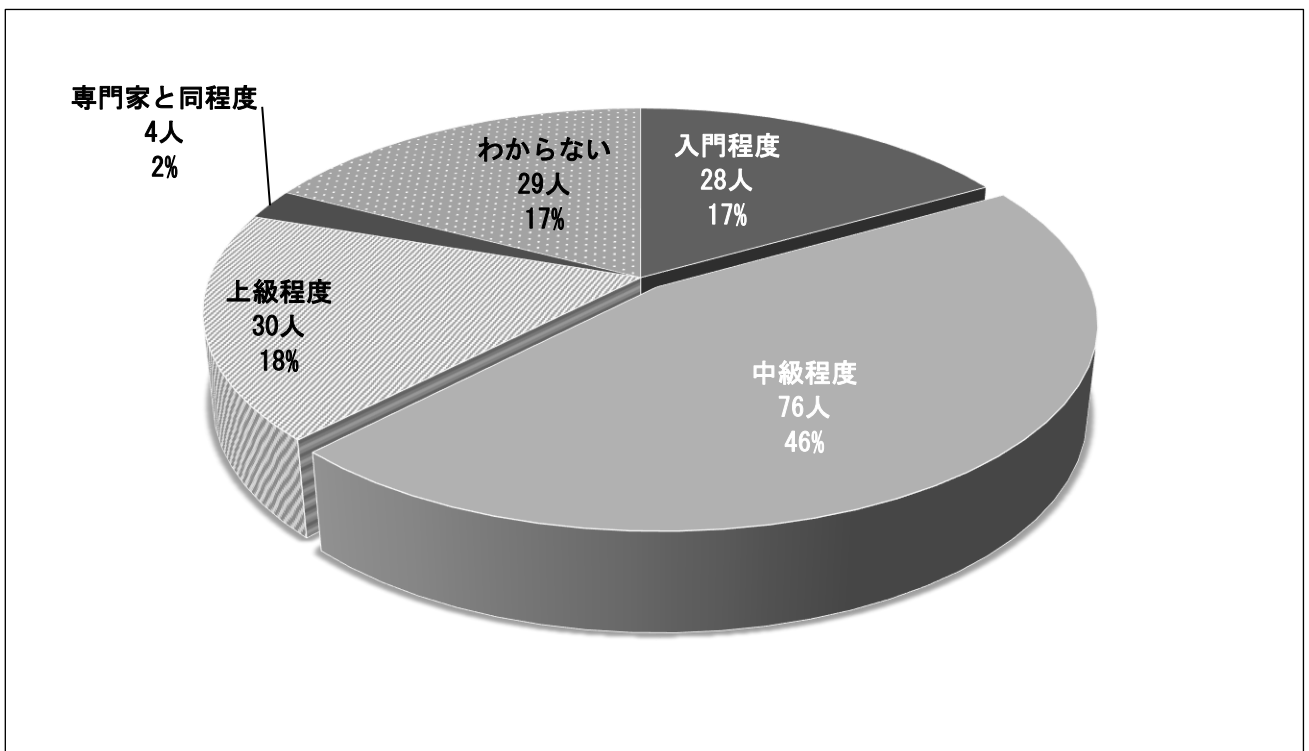
問11で「はい」と答えた167人に聞いたところ、最も多かったのは「体育、スポーツ」31.7%、以下「外国語」22.8%「野外活動」16.8%の順となっています。

(3) どのような方法で学習したり親しんだりしたいですか。(3つまで)



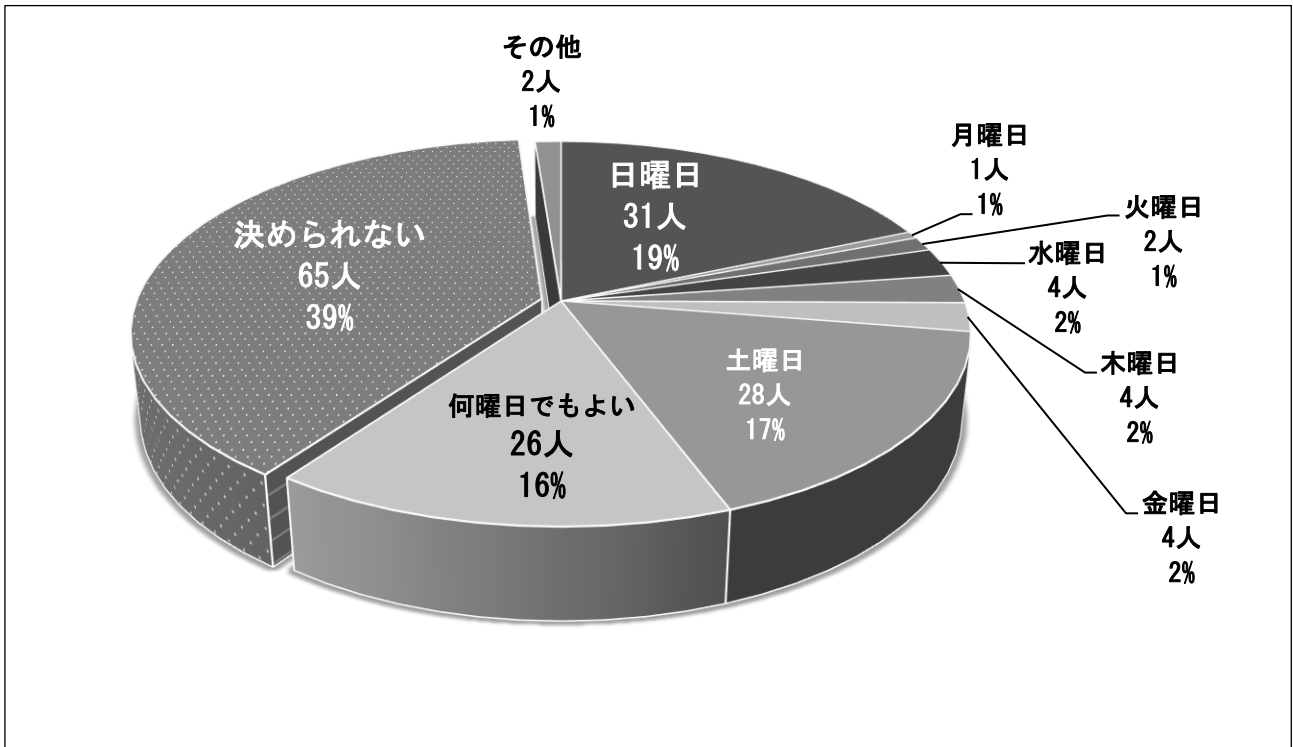
問11で「はい」と答えた167人に聞いたところ、「公民館などの講座」の割合が23%と最も高く、以下「先生や師匠の個人指導」「本や雑誌」は同じく13%となっています。

(4) どの程度のレベルまで学んだり親しんだりしたいですか。(1つだけ)



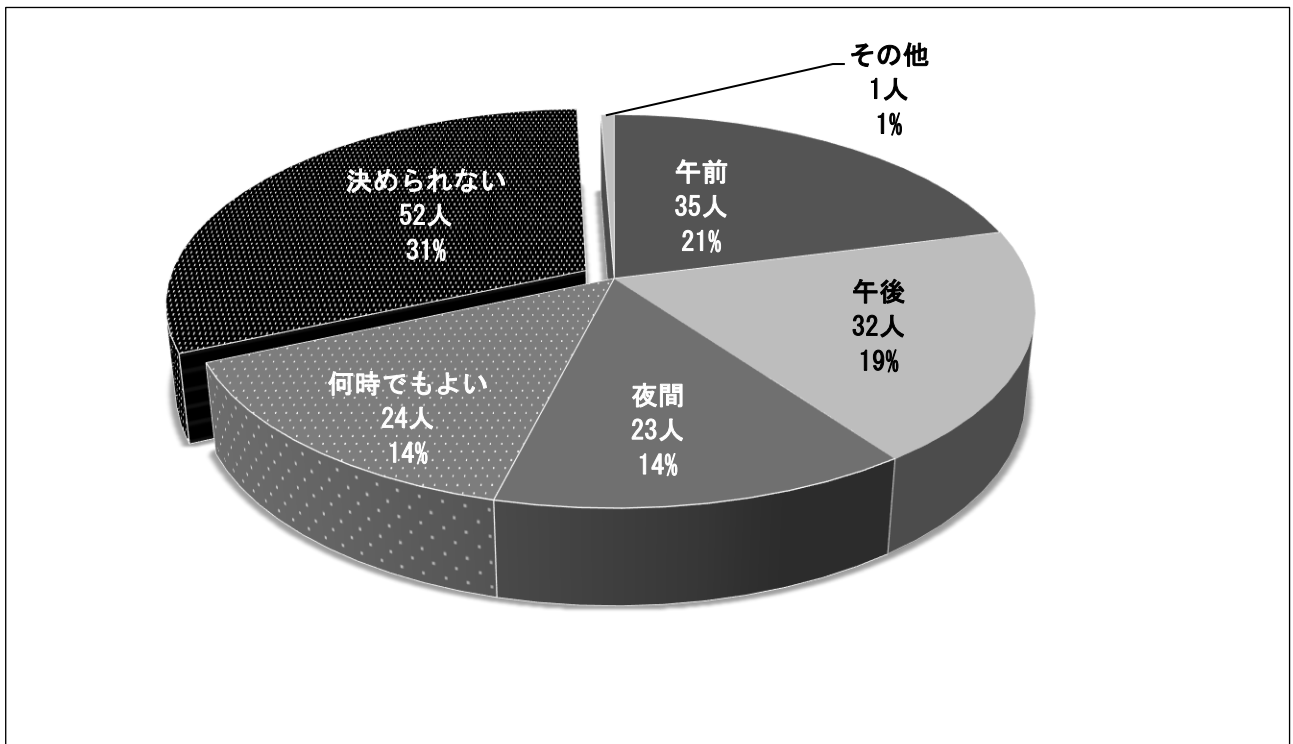
問11で「はい」と答えた167人に聞いたところ、「中級程度」で46%と割合の高さが目立っています。

(5) あなたが活動するのに都合のよいのは何曜日ですか。(1つだけ)



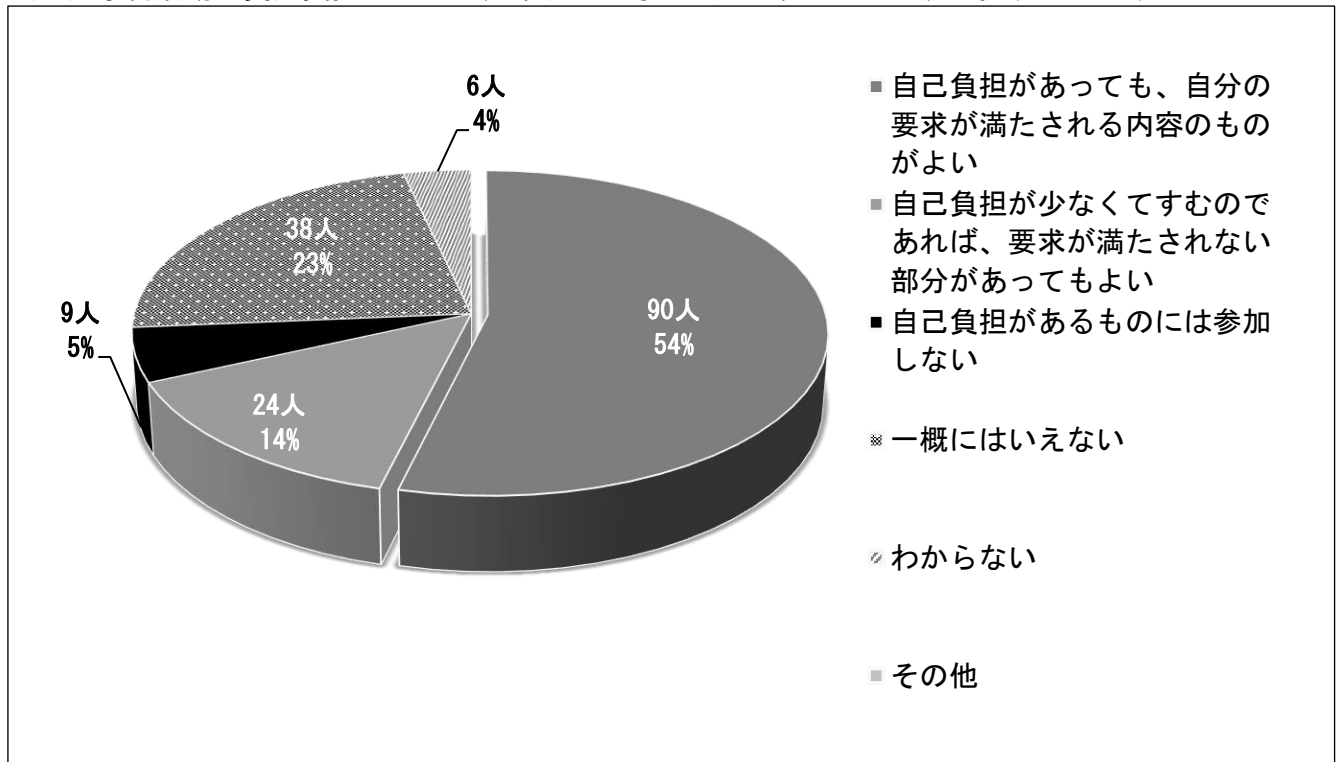
問11で「はい」と答えた167人に聞いたところ、「決められない」が39%と最も割合が高く、次に「日曜日」19%、「土曜日」17%の順となっています。平日(月～金)の割合は1～2%と低く、活動するには平日以外が都合の良いことがわかります。

(6) 都合のよい時間帯はどれですか。(1つだけ)



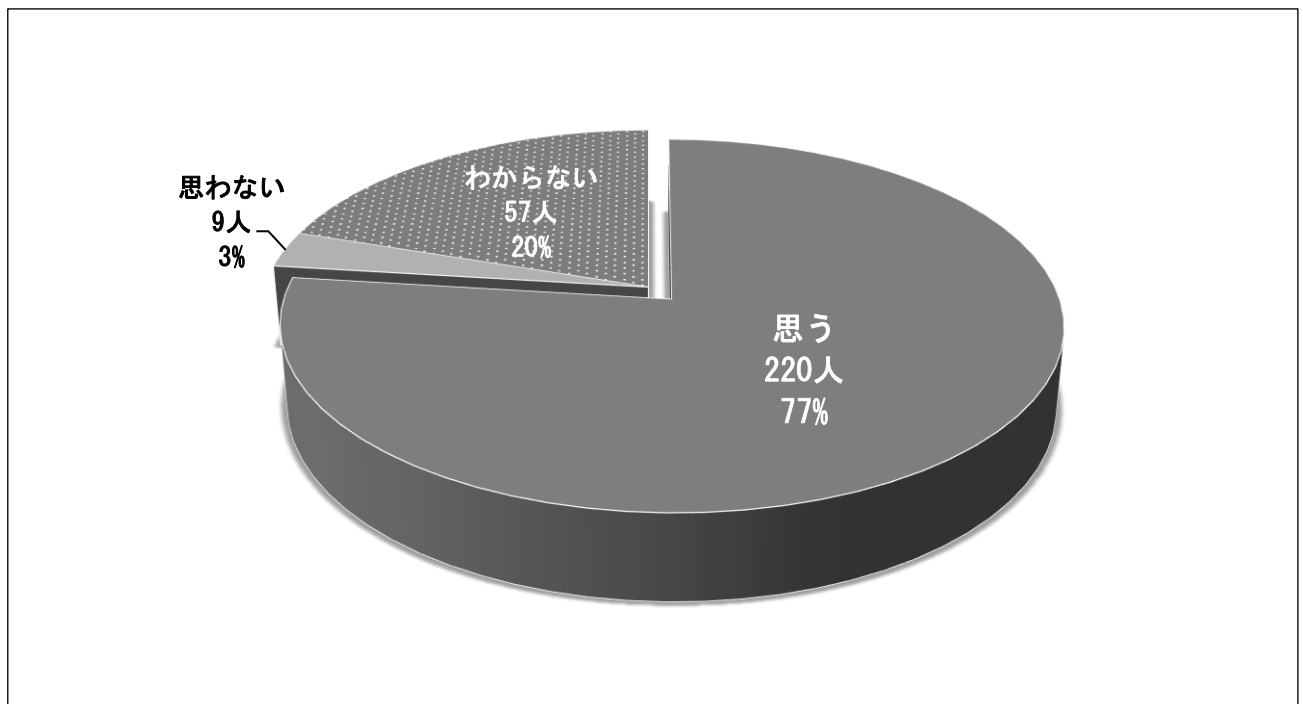
問11で「はい」と答えた167人に聞いたところ、(5)の曜日同様「決められない」が31%と最も割合が高くなっています。次に「午前」21%、「午後」19%の順となっています。

(7) 学習活動と費用負担について、あなたの考えは次のうちどれですか。(1つだけ)



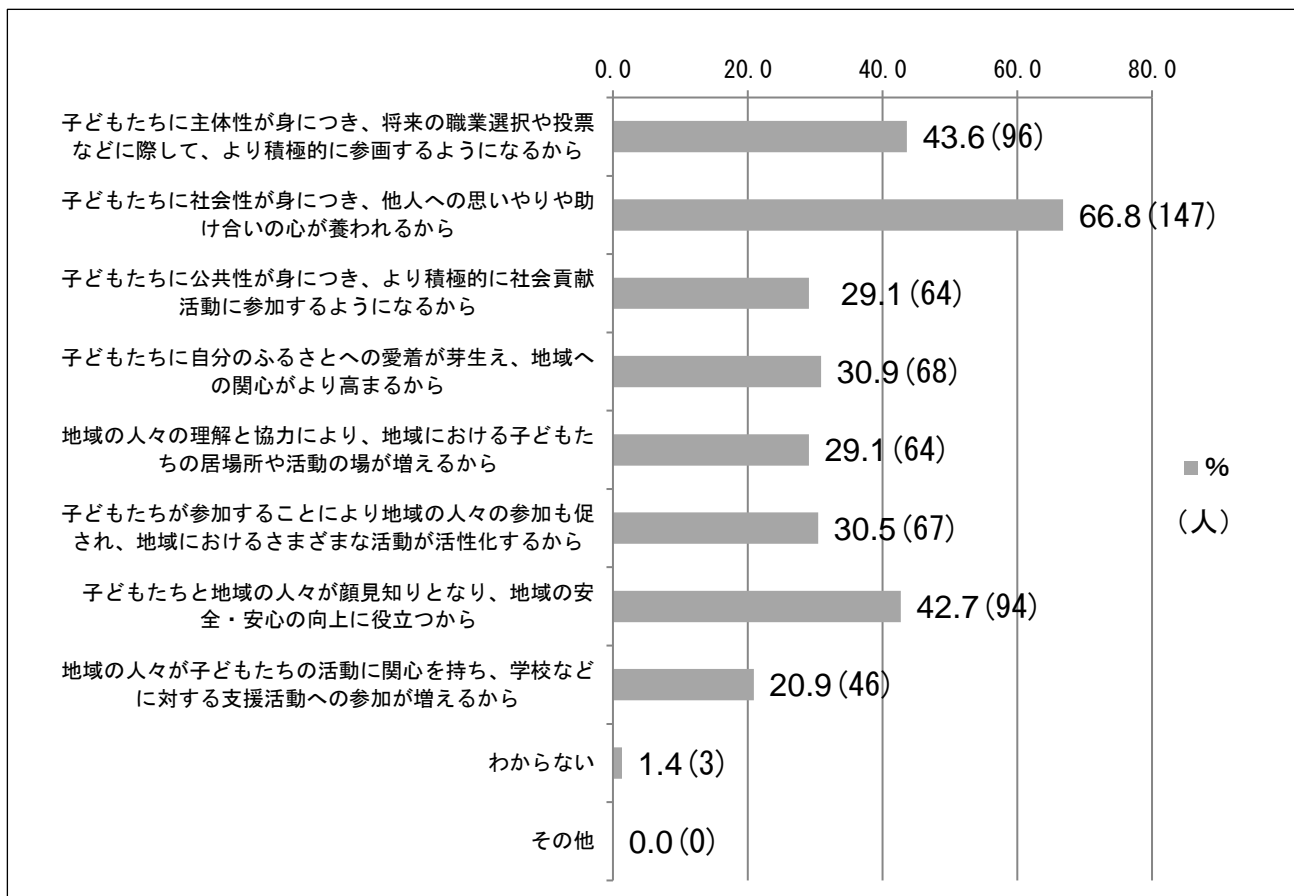
問11で「はい」と答えた167人に聞いたところ、最も割合が高かったのは「自己負担があっても、自分の要求が満たされる内容のものがよい」54%と過半数となり、学習活動に意識が高いことがわかります。

問12 あなたは、子どもたちが地域におけるさまざまな活動に参加することは、有意義なことだと思いますか。



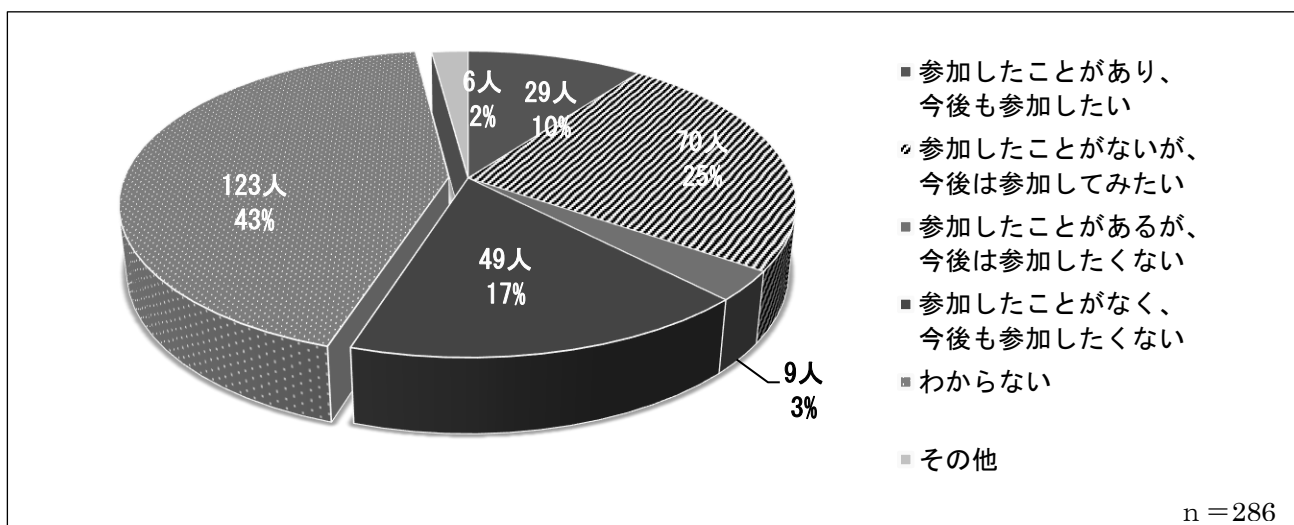
「思う」の割合が77%と非常に高く、「子どもたちが地域におけるさまざまな活動に参加することは、有意義なこと」と思っていることがわかります。

問12で「思う」と答えた方にその理由をおたずねします。(いくつでも)



問12で「思う」と答えた220人に聞いたところ、最も多かったのは「子どもたちに社会性が身につく、他人への思いやりや助け合いの心が養われるから」66.8%で半数以上の147人となりました。ほとんどの項目で約30%を超えており、子どもたちが地域におけるさまざまな活動に参加することに、とても関心が高いということがわかります。

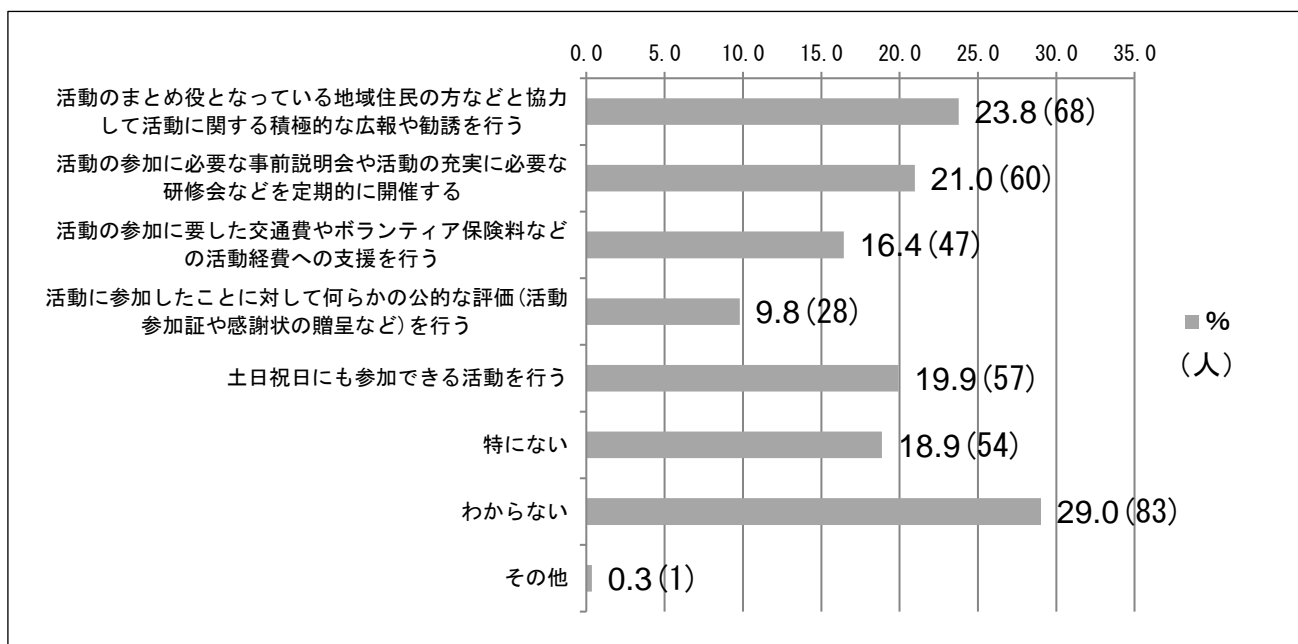
問13 あなたは、お住まいの地域にある小・中学校を支援する活動に参加したいと思いませんか。(1つだけ)



「わからない」43%と最も割合が高いです。次に「参加したことがないが、今後は参加してみたい」25%、「参加したことがなく、今後も参加したくない」17%の順になっています。

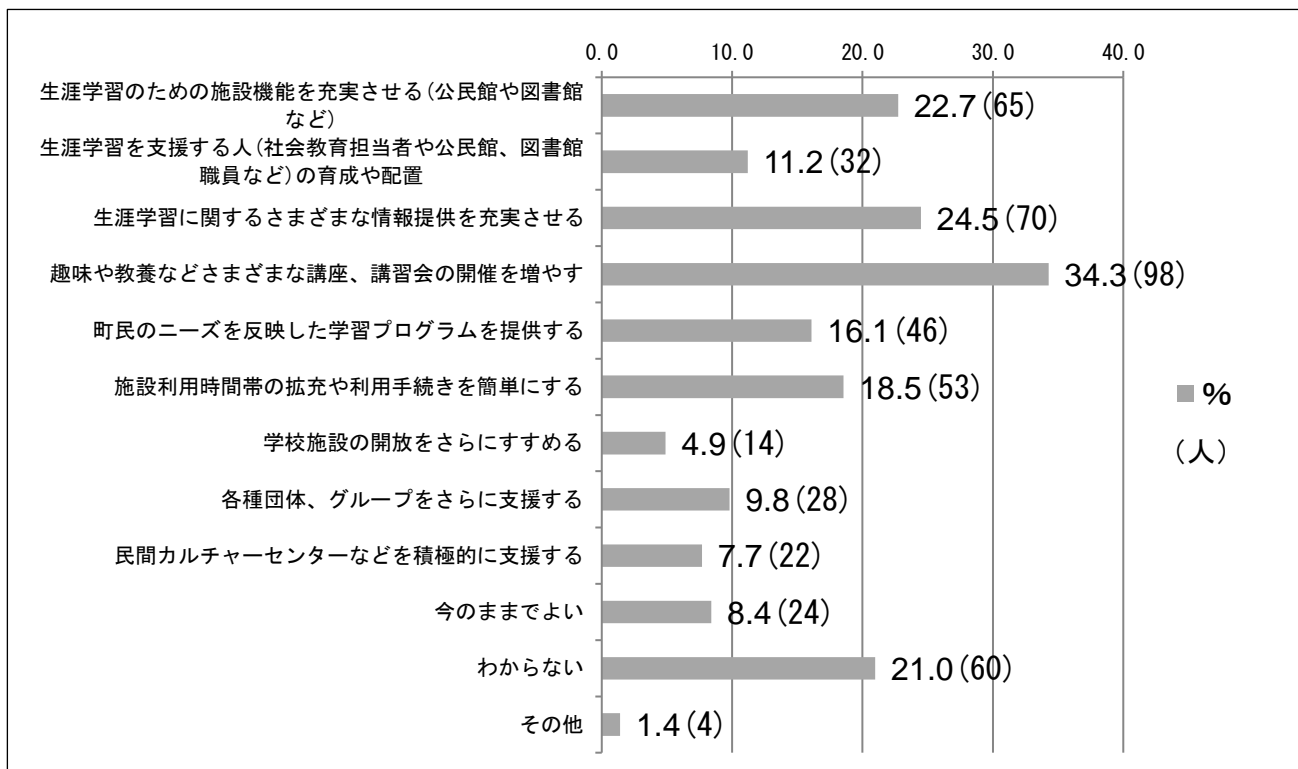


問 1 4 あなたは、地域の人々が小・中学校を支援する活動に参加しやすくするために、学校や教育委員会はどのような環境を整備することが必要であると思いますか。(いくつでも)



「わからない」29.0%が最も多く、次に「活動のまとめ役となっている地域住民の方などと協力して活動に関する積極的な広報や勧誘を行う」23.8%になっています。

問 1 5 あなたは、町民の生涯学習をもっと盛んにしていくために、行政はどのようなことに力を入れるべきだと思いますか。(3つまで)



最も多かったのは「趣味や教養などさまざまな講座、講習会の開催を増やす」34.3%、以下「生涯学習に関するさまざまな情報提供を充実させる」24.5%、「生涯学習のための施設機能を充実させる(公民館や図書館など)」22.7%の順になっています。